

事業実施報告書

法人名 特定非営利活動法人都市づくり NPO さいたま

事業名	訪ねたい・使い続けたい建築選定事業																		
助成枠の種類	特定分野事業ネーミング枠 (一財)さいたま住宅検査センター 住まい・まちづくり支援事業)																		
1. 事業の目的	戦後の公共的な使い方をしている建築物を対象にして、「訪ねたい」「使い続けたい」という視点から洗い出して、WEB を作成する。地域の記憶を伝えてきた建物の意味を考え、これからの豊かな社会資本の構築への端緒としたい。																		
2. 事業で取り組んだ地域や社会の課題	地域の記憶を醸成してきた建物は設備等の老朽化や耐用年数の経過などで存続が判断されがちであるが、地域の記憶を伝えてきた建物を使い続けるという視点から再評価が必要である。個々の建物を調査、取材をしながら、新たな関係づくり（公民連携）の構築が課題であることが認識できた。																		
3. 取り組んだ事業の具体的な内容・実施結果	<ul style="list-style-type: none"> ・対象建物を訪問し、多くは取材して現状をお聞きできた。 ・宮代町進修館でシンポジウムをハイブリッドで開催することができ、多くの方々が参加できた。 <table border="1"> <thead> <tr> <th>時期</th> <th>内容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>7月</td> <td>調査の準備、開始</td> </tr> <tr> <td>8月</td> <td>・1次調査の実施によりリストアップ</td> </tr> <tr> <td>9月</td> <td>・2次調査の実施。絞り込み</td> </tr> <tr> <td>10月</td> <td>・2次調査の継続。</td> </tr> <tr> <td>11月</td> <td>・宮代街歩き実施</td> </tr> <tr> <td>12月</td> <td>・宮代町進修館でシンポジウム開催</td> </tr> <tr> <td>1月</td> <td>・まとめ作業</td> </tr> <tr> <td>2月</td> <td>・まとめ作業</td> </tr> </tbody> </table> <p>○広報実績について</p> <ul style="list-style-type: none"> ・SNSによる広報。全国的な建築・都市づくり「まち座」で広報したほか、特に関連のある団体へのメールやFBなどによる周知を図り、また、関心の高い人達に直接的にお誘いした。 	時期	内容	7月	調査の準備、開始	8月	・1次調査の実施によりリストアップ	9月	・2次調査の実施。絞り込み	10月	・2次調査の継続。	11月	・宮代街歩き実施	12月	・宮代町進修館でシンポジウム開催	1月	・まとめ作業	2月	・まとめ作業
時期	内容																		
7月	調査の準備、開始																		
8月	・1次調査の実施によりリストアップ																		
9月	・2次調査の実施。絞り込み																		
10月	・2次調査の継続。																		
11月	・宮代街歩き実施																		
12月	・宮代町進修館でシンポジウム開催																		
1月	・まとめ作業																		
2月	・まとめ作業																		
4. 事業実施により達成した成果	・まとめることができた建物が83件、コラム、街歩き案内などの記事が合計14本収録したwebを構築できた。県内には優れた社会																		

<p>の具体的な内容</p>	<p>資本が形成されてきたことが実感できた。記事では横断的な課題を取り上げたり、県内で活躍した建築家について作品紹介をすることができ、考える視点を提示できた。これにより、次の段階を取り組むことができる。具体的には、建築見学・街歩きの実施を重ねることにより、データの見直しや追加をしていきたい。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・当面、複数回の発表の機会があるので、説明をしたい。
<p>5. 費用面での工夫</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・効率的な見学を行い、節約を心掛けた。 ・また、執筆者たちの熱意と手弁当的な活動に頼った。
<p>6. 地域社会への還元について</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・地域の記憶を伝えてきた建物への関心が高まることを期待している。優れた事例もあり、紹介もしているので、それぞれの建物について考えるための手助けになると思う。
<p>7. 来年度以降どう事業を継続し発展させていくか</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・Webなので、対象建築物の追加や掲載されている建築物の新しい動きの追加修正などを随時行っていく。 ・特に、建築・街歩きコースの追加をしていきたい。